

命を守るために！

6月22日(水)の参観日に合わせて、3年生・5年生は防災教育を行いました。平成30年7月に起きた西日本豪雨の教訓を生かし、倉敷市では、自分の命を自分で守るために必要な知識や技能を身に付け、身に付けた知識や技能を見童自身が活用できることを目指して、3年生・5年生を対象として防災教育を行っています。

また、7月7日(木)、8日(金)には、プールでの着衣泳を全学年で実施し、各学年に応じて、自分の命を守るために必要な体験活動を行いました。

どちらの取り組みもかけがえのない大切な命を守るための重要な教育活動と考えています。これから長い夏休みに入りますが、ご家庭でも、防災についてや水の事故を防ぐための方法など話題にしていただけるとありがたいです。

☆3年生 総合的な学習「防災安全マップをつくろう」



学習のめあて

「地しんや こう水がおきたとき
きけんな場所について考えよう」

どんなところがきけんかな？

☆5年生 総合的な学習「つくろう タイムライン」



学習のめあて

「マイ・タイムラインをつくろう」

いつ、どうやってひなんすれ
ばいいのかな？

☆着衣泳・・・とにかく「浮く」ことが大切！



1年生
上手！



ズボンも浮
きの役目が
できるよ！

さすが6年生！
お見事！

